

H29.11.22 下田幼稚園説明会概要(質疑応答)

日 時 平成 29 年 11 月 22 日 (水) 午後 1 時から午後 1 時 55 分

場 所 下田幼稚園

出席者 保護者：24 人

市教委：土屋(仁)課長、吉田係長、原主事

質疑応答

<保護者(女性)>

下田小学校 5 年生の子どもがいるのですが、今回の再編により、中学校に入学する平成 31 年度から 3 年間、下田中学校において常に何かしらの工事を行っている状況になると思われます。それらに対する配慮はしていただけるとは思いますが、例えば、学校行事等で体育館の使用やグラウンドの使用について、制限が出てくると思います。その際、どういった対応をするのか、決まっていればお伺いしたいです。

<課 長>

配付資料 22 ページの一番下の委託及び工事欄を見ていただきたいのですが、現時点におきましては、平成 31 年度に仮設校舎建設、32 年に校舎増改築、体育館新築、33 年度に校舎増改築、既存体育館の改築を行い、武道場として使用する形を想定しております。体育館につきましては、32 年度は今の体育館、33 年度は新しい体育館を使用していただく想定で、全く使えない期間というものをご想定はしておりません。仮の話になり、今後基本計画を策定し、その内容によって決定していくのですが、その中で学校用地のスペースの問題で仮に体育館を 2 階建てのもの、1 階に武道場、2 階にアリーナというような体育館を新築するとなった場合などは、体育館の使用が一時、隣接のスポーツセンターや卒業式などの事業は文化会館を借りて行うなどの対応を取らせていただく可能性もあります。いずれにしてもご答申でも付帯意見でご意見をいただいておりますが、再編時期におきます子どもに対する細かな配慮を念頭に入れ、今後検討して参りたいと思います。

<保護者(女性)>

制服についてはどのような形になるのですか。

<課 長>

詳細につきましては、今後、統合準備委員会の中で決定していくこととなります。あくまでも、教育委員会事務局の私案という形になりますが、例えば今の小学校 3・4 年生がそれぞれの 4 中学校に入学する際に新中学校の制服で在校生の 2・3 年生はこれまでの制服という形なのか、今の小学校 2 年生が新中学校の制服で、新中学校の 2・3 年生がこれまでの制服のままという形なのかという 2 つのパターンが考えられます。そういった部分につきましても統合準備委員会の中で、保護者の皆様からのご意見をいただきながら決定していきたいと考えております。私個人的には、新中学校の制服を早く決定し、新中学校開校時には全ての学年で新しい制服という形が良いのではないかと考えておりますが、やはり今の中学校という想いという部分もありますので、今後の検討事項ということでご理解いただければと思います。詳細については、統合準備委員会の中で協議させていただきたいと思っております。また学校名や校歌、校章なども同じように決めていくこととなります。いずれにしても、決定した事項につきましては、市ホームページ、広報、また先ほど説明をさせていただきましたが、最低でも年 1 回は本日開催させていただいているような説明会で、その経

過について報告させていただきたいと考えております。

<保護者(女性)>

スクールバスについて、スクールバスを2台購入するということですが、部活などでも利用できるのでしょうか。

<課長>

スクールバス2台を購入することを想定しており、これも今後の動きによって変わる可能性もありますが、スクールバスを導入する地域は、下箕作から賀茂逆川までの賀茂逆川線、須原方面なのですが、この路線バスが自主運行バスという形で、交通事業者が赤字路線として撤退したところに、補助金を導入して路線維持しているバスになります。当然、バスの本数も少ないため、スクールバスをこの地域に導入し、対策を講じたいと教育委員会として考えているのですが、2台購入するスクールバスの1台を国の許可を得た上で、交通困難地域の足として地域住民が乗ることが可能となるコミュニティバスにするという計画があります。当然、スクールバスとして使用することが優先されますが、それ以外の時間にコミュニティバスとして使用するという計画です。もう1台については、学校専用のバスとして、部活動等に利用することは可能となります。ただ定員は29人ですので、全部の部活が全て利用できるかという面では少し難しいのではないかと考えております。

<保護者(女性)>

通学路の関係で、岩下付近についてですが、今後、伊豆縦貫道等の整備などにより、道幅を広くすることにはならないのですか。

<課長>

消防署の前から敷根へ続く道路ですが、この道路の拡幅については正直厳しいのではないかと思います。そういった中で、こちらができる対応策としては、通学に係るルール作り、地域の方をお願いをしながら見守り隊などを組織するなど、様々な方を巻き込みながら、ソフト的な対策を検討していきたいと考えております。その詳細につきましては、今後、地区・通学部会の中で検討させていただきます。

<保護者(女性)>

自転車通学について、雨の日は乗ることができないと思うのですが、そういった際に路線バス、スクールバスに乗りすることが可能であるとか、保護者の送迎を可能とするとか、こういった対応となるのでしょうか。

<課長>

ある一定のルールを作らせていただき、雨の日の場合、どのような対応となるのか等々、今後の地区・通学部会の中で検討をさせていただきたいと思います。あくまでも現時点において、先ほど説明をさせていただいた内容で進めさせていただきたいというものですので、そういったご意見をいただきながら、ルール作りをしていきたいと考えております。

<保護者(女性)>

仮設校舎の場所については、校内のどこら辺に、やはり南側になるのでしょうか。

<課長>

おそらくそうなるだろうとは思いますが、先ほど説明させていただいた基本計画の策定内容によって、詳細が決定して参ります。現存の中学校がまだ使用できるのではないのというご意見があるかと思いますが、築30年程度経過しており、公共施設というものを長寿命化するという形で、改修をすることにより、その施設自体を長く使用していくことが重要だと考えておりますのでご理解

いただきたいです。過去には下中だけでピーク時に 570 人程度の生徒が在籍した時期もありましたが、当時は 40 人学級であったり今の制度と異なる部分もございましたので、既存の校舎で対応できていたと考えております。やはり今ですと 35 人学級であったり、特別支援の関係などを考慮しますと改修することにより、より有意義に校舎を活用することが可能となるという部分もご理解いただきたいと思います。

<保護者(女性)>

上の子が 4 年生で最後の中学校 3 年の年に新中学校になりますが、今、下中で部活動が 9 つしか活動しておりません。再編するまでの期間ですが、生徒数が少なくなることにより、今以上に部活動が少なくなる可能性はありますか。

<課 長>

生徒数が少なくなることによって、先生の数も減ることが想定されます。部活には顧問の先生が必要ですので、先生が少なくなることによって、部活動が減る可能性もあると思います。詳細については、申し訳ないのですがわかりません。また、生徒の選択によってもある部活の人数が極端に減ってしまい活動ができなくなってしまう場合もございます。そういった形で減っていしまう可能性もあるということについてもご理解いただきたいと思います。